

観光物産館指定管理者候補者事業計画

項目	NKS・にいがた森林と仲間の会 共同事業体											
区分	株NKS・コーポレーション新潟支店	NPO 法人 にいがた森林と仲間の会										
1. 事業者の概要	<p>○代表者 代表取締役社長 吉田 克也 常務取締役新潟支店長 矢代 繁</p> <p>○設立 昭和 38 年 2 月</p> <p>○総収入 2,458,477 千円 (平成 23 年度)</p> <p>○役員、雇用人数 ①役員 8 人②正職員 250 人③臨時・パート 672 人</p> <p>○主な事業内容 ビル総合管理、文化事業、営繕工事請負</p> <p>○指定管理施設実績 (新潟市内) 観光物産館・古代館、石油の世界館 (秋葉区) 北区文化会館 (北区) 老人福祉センターいこいの家 (南区) (県内) 上越市文化会館、見附市文化ホールアルカディア 長岡市青少年文化センター、他</p>	<p>○代表者 理事長 小林 一三</p> <p>○設立 平成 8 年 3 月 30 日</p> <p>○総収入 3,341 千円 (平成 23 年度)</p> <p>○役員、雇用人数 ①役員 9 人 ②正職員 1 人 ③パート 15 人</p> <p>○主な事業内容 里山の保全事業、里山文化啓発事業 里山のレンジャー 古津八幡山遺跡弥生の広場の維持管理</p> <p>○指定管理施設実績 観光物産館・古代館</p>										
2. 経営理念	<p>里山 (にいつ丘陵) 自然の保全、里山文化の啓発、賑わいのある保健休養の場という役割を認識し、里山にふれあう方々の為の拠点施設を目指します。</p>											
3. 指定管理者申請の動機	<p>2 団体での共同事業体で、お互いの得意とする分野の事業を行なうことにより、『にいつ丘陵里山保全活用計画』に沿った「観光物産館・古代館」の運営管理を適切かつ着実にを行い、地域振興へ寄与します。</p>											
4. 事業計画 (1) 運営方針 (2) 自主事業計画 (3) 集客対策 (4) 入館者数 (見込み)	<p>(1) ①世界的に注目されつつある「にいつ丘陵の自然・歴史文化」の魅力と価値の普及啓発 ②市民の誰もが安全に安心して集える場の提供 ③森林文化、里山保全の拠点施設としての運営 ④観光情報提供と石油産業文化遺産の保全・活用による交流の場 ⑤地場産品の販売による地域活性化 ⑥効果的・効率的な施設の維持管理と経費節減</p> <p>(2) ①人と自然の共生活動・里山保全の拠点施設としての活用事業 〔古代館の資料・展示等の拡充、古代館の自然学習等の拠点としての積極的活用、森づくり活動〕 里山体験教室、親林プログラム、里山文化の啓発・情報発信 ②石油産業文化遺産の保全・活用による交流事業 ③地場産品の展示宣伝、販売による地域の活性化事業 イ) 観光物産館での地域物産の展示・即売 ロ) 間伐材を使った木製品の展示 ハ) 地元の社会福祉法人施設と連携した製品の販売 ニ) 地元の花卉、花木苗の即売 ホ) 紅葉まつりの期間中、地元の特産品販売会や J A と連携した特産品販売 ヘ) 地元の民芸品製作団体と連携した作品の展示・即売 ④周辺施設と連携したイベント (紅葉まつり、にいつ花ふるフェスタ) の開催</p> <p>(3) ①事業計画を着実に実施し、集客の増加を図る。 ②近隣施設相互の観覧者の増加を図る。 ③ホームページの活用等による広報活動の拡充 ④マスメディアの活用 ⑤宅配便集荷業務</p> <p>(4) H25 年度 22,000 人、H26 年度 23,000 人、H27 年度 25,000 人</p>											
5. 支出計画	<p>(平成 25 年度, 単位: 千円)</p> <table border="0"> <tr> <td>人件費</td> <td>1,605</td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td>5,589</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>事業費 (宣伝費)</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,644</td> </tr> </table>		人件費	1,605	管理費	5,589	事務費	200	事業費 (宣伝費)	250	計	7,644
人件費	1,605											
管理費	5,589											
事務費	200											
事業費 (宣伝費)	250											
計	7,644											
6. 組織・人員体制	<p>施設管理 2 名、清掃 1 名</p>											
7. 苦情や要望に対する対応方法	<p>「観光物産館・古代館苦情対応マニュアル」を作成しており、これに基づいて対応します。</p>											
8. 災害及び事故対策	<p>「株NKS コーポレーション危機管理対策基本指針」「観光物産館・古代館地震発生時緊急対応マニュアル」「観光物産館・古代館火災発生時対応マニュアル」「観光物産館・古代館急病人、けが人等事故発生対応マニュアル」を作成しており、これに基づいて対応します。</p>											
9. 個人情報保護	<p>「観光物産館・古代館プライバシーポリシー (個人情報保護方針)」を作成しており、これに基づいて対応します。</p>											